

第 1 回 館山市議會臨時會會議錄  
(第 2 号)



1 昭和62年5月19日(火曜日)午前10時

1 館山市役所議場

1 出席議員 28名

1 番 脇田 安保  
3 番 田沢 勝信  
5 番 岩村 勝弘  
7 番 生稲 隆  
9 番 山口 康雄  
11 番 神田 守隆  
13 番 山中金治郎  
15 番 横溝 功  
17 番 石井 謀  
19 番 川名 正二  
21 番 辻田 実  
23 番 流山源次郎  
25 番 渡辺 昭夫  
27 番 林 豊

2 番 永井 龍平  
4 番 庄司二三男  
6 番 山崎 雅己  
8 番 鈴木 勝美  
10 番 鈴木 忠夫  
12 番 榎本 春光  
14 番 小宮 利夫  
16 番 石井 昌治  
18 番 日下 君敏  
20 番 福原 勤  
22 番 黒川 平治  
24 番 松下 正己  
26 番 近藤 好雄  
28 番 飯田 義男

1 欠席議員 なし

1 出席説明員

市長 半澤 良一  
収入役 山田 俊康  
総務部長 飯野 芳郎

助 役 小倉 澄男  
市長公室長 錦織 茂

1 出席事務局職員

事務局長 庄司 利光  
書記 鈴木 哲  
書記 加藤 浩一

事務局長補佐 兵藤 恭一  
書記 土橋 康彦

1 議事日程(第2号)

昭和62年5月19日午前10時開議

日程第1 安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員選挙

日程第2 千葉県競輪組合議会議員選挙

日程第3 安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員選挙

日程第4 三芳水道企業団議会議員選挙

日程第5 館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員選挙

日程第6 常任委員会委員の選任について

日程第7 議案第19号 館山市監査委員の選任について

日程第8 議案第20号 館山市市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について

開 議 午前11時37分

○議長（飯田義男君） 本日の出席議員数28名、これより第1回市議会臨時会第2日目の会議を開きます。

議案の配付

○議長（飯田義男君） 議案を配付いたします。

議案の配付漏れはありませんか。——配付漏れなしと認めます。

本日の議事は、お手元に配付の日程表により行います。

安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員選挙

○議長（飯田義男君） 日程第1、安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員の選挙を行います。

安房郡市広域市町村圏事務組合同規約第6条第2項の規定により、本市から選挙される議員の数は1人であります。

お諮りいたします。選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定により指名推選によりたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（飯田義男君） 御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

重ねてお諮りいたします。指名の方法は、議長において指名することにいたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（飯田義男君） 御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

これより指名いたします。安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員に流山源次郎君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名いたしました流山源次郎君を安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員の当選人と定めますことに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(飯田義男君) 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名のとおり流山源次郎君が安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員に当選されました。

ただいま安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員に当選されました流山源次郎君が議場におられますので、本席から会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

#### 千葉県競輪組合議会議員選挙

○議長(飯田義男君) 日程第2、千葉県競輪組合議会議員の選挙を行います。

千葉県競輪組合同規約第5条の規定により、本市から選挙される議員の数は2人であります。

お諮りいたします。選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定により指名推選によりたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(飯田義男君) 御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

重ねてお諮りいたします。指名の方法は、議長において指名することにいたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(飯田義男君) 御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

これより指名いたします。千葉県競輪組合議会議員に横溝 功君、福原 勤君、以上両君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名いたしました両議員君

を千葉県競輪組合議会議員の当選人と定めますことに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(飯田義男君) 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名のとおり横溝 功君、福原 勤君が千葉県競輪組合議会議員に当選されました。

ただいま千葉県競輪組合議会議員に当選されました横溝 功君、福原 勤君が議場におられますので、本席から会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

#### 安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員選挙

◎議長(飯田義男君) 日程第3、安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員の選挙を行います。

安房南部伝染病隔離病舎組合同規約第5条第1項の規定により、本市から選挙される議員の数は6人であります。

お諮りいたします。選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定により指名推選によりたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(飯田義男君) 御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

重ねてお諮りいたします。指名の方法は、議長において指名することにいたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(飯田義男君) 御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

これより指名いたします。安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員に永井龍平君、生稲 陸君、山口康雄君、山中金治郎君、石井昌治君、林 豊君、以上6議員君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名いたしました6議員君を安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員の当選人と定めますことに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(飯田義男君) 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名のとおり永井龍平君、生稲 陞君、山口康雄君、山中金治郎君、石井昌治君、林 豊君が安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員に当選されました。

ただいま安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員に当選されました6議員君が議場におられますので、本席から会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

### 三芳水道企業団議会議員選挙

◎議長(飯田義男君) 日程第4、三芳水道企業団議会議員の選挙を行います。

三芳水道企業団規約第5条の規定により、本市から選挙される議員の数は8人であります。

お諮りいたします。選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定により指名推選によりたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(飯田義男君) 御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

重ねてお諮りいたします。指名の方法は、議長において指名することにいたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(飯田義男君) 御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

これより指名いたします。三芳水道企業団議会議員に脇田安保君、田沢勝信君、庄司二三男君、山崎雅己君、小宮利夫君、日下君敏君、川名正二君、近藤好雄君、以上8議員君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名いたしました8議員君を三芳水道企業団議会議員の当選人と定めますことに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長（飯田義男君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名のとおり脇田安保君、田沢勝信君、庄司二三男君、山崎雅己君、小宮利夫君、日下君敏君、川名正二君、近藤好雄君が三芳水道企業団議会議員に当選されました。

ただいま三芳水道企業団議会議員に当選されました8議員君が議場におられますので、本席から会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

#### 館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員選挙

◎議長（飯田義男君） 日程第5、館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員の選挙を行います。

館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合規約第5条の規定により、本市から選挙される議員の数は8人であります。

お諮りいたします。選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定により指名推選によりたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（飯田義男君） 御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

重ねてお諮りいたします。指名の方法は、議長において指名することにいたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（飯田義男君） 御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

これより指名いたします。館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員に岩村勝弘君、鈴木勝美君、鈴木忠夫君、神田守隆君、榎本春光君、石井 謀君、辻田 実君、渡辺昭夫君、以上8議員君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名いたしました8議員君を館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員の当選人と定めすることに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）



○議長（飯田義男君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名のとおり岩村勝弘君、鈴木勝美君、鈴木忠夫君、神田守隆君、榎本春光君、石井 謀君、辻田 実君、渡辺昭夫君が館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員に当選されました。

ただいま館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員に当選されました8議員君が議場におられますので、本席から会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

#### 常任委員会委員の選任

○議長（飯田義男君） 日程第6、常任委員会委員の選任を行います。

常任委員会委員の選任につきましては、館山市議会委員会条例第5条第1項の規定により議長が会議に諮って指名することになっております。

これより各常任委員会委員の氏名を職員をして朗読いたさせます。

○事務局長補佐（兵藤恭一君） 朗読いたします。

総務委員会委員 山崎雅己さん、鈴木忠夫さん、山中金治郎さん、日下君敏さん、黒川平治さん、流山源次郎さん、渡辺昭夫さん、近藤好雄さん、林 豊さん、飯田義男さん。

文教民生委員会委員 永井龍平さん、田沢勝信さん、岩村勝弘さん、鈴木勝美さん、山口康雄さん、神田守隆さん、榎本春光さん、小宮利夫さん、松下正己さん。

建設経済委員会委員 脇田安保さん、庄司二三男さん、生稻 隆さん、横溝 功さん、石井昌治さん、石井 謀さん、川名正二さん、福原 勤さん、辻田 実さん。

以上でございます。

○議長（飯田義男君） お諮りいたします。

ただいま朗読いたしましたとおり各常任委員会委員に指名いたします。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（飯田義男君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名

のとおり各常任委員会委員に選任することに決しました。

この際、委員会条例第6条第2項の規定により各常任委員会において互選されました正副委員長を報告いたします。

総務委員会委員長 渡辺昭夫君 副委員長 日下君敏君  
文教民生委員会委員長 榎本春光君 副委員長 田沢勝信君  
建設経済委員会委員長 川名正二君 副委員長 生稲 陸君  
なおこの際、御報告申し上げます。

議会運営協議会委員に脇田安保君、田沢勝信君、神田守隆君、榎本春光君、小宮利夫君、石井 謀君、日下君敏君、川名正二君、松下正己君、近藤好雄君。

以上10議員君が選任され、互選の結果、委員長に近藤好雄君、副委員長に小宮利夫君が決定されましたので報告いたします。

#### 議案の上程

◎議長（飯田義男君） 日程第7、議案第19号館山市監査委員の選任についてを議題といたします。

本案は、地方自治法第117条の規定により松下正己君の一身上の事件でありますので退席を求めます。

（24番議員松下正己君退場）

◎議長（飯田義男君） 議案の朗読を願います。

（書記朗読）

◎議長（飯田義男君） 議案の朗読は終わりました。

#### 議案の内容説明

◎議長（飯田義男君） 議案の説明を求めます。

（市長半澤良一君登壇）

◎市長（半澤良一君） 議案第19号館山市監査委員の選任について提案理由の御説明を申し上げます。

本市の監査委員中、議員の中から選任をいたします委員が任期満了により欠員となっておりますので、松下正己議員が学識、経験ともに豊かであり、適任と考えますので、選任をいたしたいと存じます。

満場の御賛同を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（飯田義男君） 説明は終わりました。

#### 質 疑 応 答

○議長（飯田義男君） これより質疑を行います。

御質疑はありませんか。——御質疑なしと認めます。

よって、質疑を終結いたします。

#### 委員会付託の省略

○議長（飯田義男君） お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略いたしたいと思ひます。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（飯田義男君） 御異議なしと認めます。よって、委員会の付託は省略することに決しました。

#### 討 論

○議長（飯田義男君） これより討論を行います。

討論はありませんか。——討論なしと認めます。

よって、討論を終結いたします。

#### 採 決

○議長（飯田義男君） これより採決いたします。

館山市監査委員選任について同意を求める件は、これに同意することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（飯田義男君） 御異議なしと認めます。よって、館山市監査委員選任について同意を求める件は、これに同意することに決しました。

（24番議員松下正己君入場）

#### 議案の上程

◎議長（飯田義男君） 日程第8、議案第20号館山市市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認についてを議題といたします。

#### 議案の内容説明

◎議長（飯田義男君） 議案の説明を求めます。

（市長半澤良一君登壇）

◎市長（半澤良一君） 議案第20号館山市市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認についてでございますが、去る3月23日開会の全員協議会の席で御説明申し上げましたとおり、地方税法の一部を改正する法律案、いわゆる日切れ法案が3月27日国会において可決、同月31日公布、4月1日から施行されることとなりました結果、館山市市税条例もこの法律にあわせて急速改正する必要性が生じたため、同条例の一部改正を地方自治法第179条第1項の規定に基づきまして専決処分をいたしましたので、議会に報告し、その承認を求めようとするものでございます。

今回の改正の主な内容は、第1に、電気自動車に係る軽自動車税の軽減税率の適用期間が昭和61年度までであったものを昭和63年度まで延長するものでございます。

第2に、たばこ消費税でございますが、御案内のとおり前年度の改正におきまして、昭和61年5月1日から昭和62年3月31日までの間に限って税率等の引き上げがなされたわけですが、その適用期限を昭和62年12月31日まで延長するものでございます。

以上の2点が今回の改正の主なものでございますが、このほか地方税法の一部改正に基づきまして条文の整備等所要の改正をしてございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

◎議長（飯田義男君） 説明は終わりました。

#### 質疑応答

◎議長（飯田義男君） これより質疑を行います。

◎11番（神田守隆君） たばこ消費税の税率を引き上げる処置が昨年度行われて、また本年度も引き続き税率引き上げを延長して実施しよう

とする、こういう内容でありますけれども、この内容で増税が引き続き実施されるというわけでありますから、この増税分については市民の負担が幾らふえるのか、この辺について御説明いただきたいと思うんです。

それから、もともとたばこ消費税の税率引き上げに関する処置というのは、国庫補助負担率の引き下げを向こう3年間にわたって行う、ということから実施されたものでありまして、言わばその際の財源不足の穴埋め処置だ、こういうことで市民への負担が転嫁された、こういういきさつがあるかと思うんです。それ自身大変不当なものだ。地方財政を預かる立場としては、こういう形で住民に負担が押しつけられるというのは大変認めがたい問題だと思う。

そういう点で、引き続きまた国の責任逃れが実施されるという点で、地方に増税を押しつけて、国の財政負担を肩がわりをした、この点についてはどのようにお考えなのか、この辺についての見解をお聞かせいただきたいと思います。

それから、附則の第12条の関係ですと、読替規定ということで書いてあって内容がよくわかりません。説明資料の3ページに読替規定ということで改正後第12条で「法附則第15条、第15条の2、第15条の3、又は第38条第5項若しくは」ということで、この12条の読替規定について書いてあるんですが、これだけ読んだんでは何が何だかさっぱりわからないわけでありまして、私なりに調べてみますと、固定資産税の特例処置で、この内容は国鉄の民営化に伴うJRの固定資産税の課税関係の問題あるいは民活法に係わる固定資産税の課税の特例に関する問題、こういう点があるかと思うんですが、いかがですか。この内容についていまいち御説明をいただきたいと思います。

○総務部長（飯野芳郎君）　まず、第1点のたばこ消費税の値上げの関係でございますけれども、今回のたばこ消費税の改正につきましては、昭和61年度から3年間の暫定措置として国庫補助負担率が引き下げられたことに伴いまして、地方が受ける影響額、全体で1兆2800億円になるわけでございますけれども、これに対する地方財政対策の一環として国の法で昨年度に引き続きまして講じられる措置でございます。

それから、たばこ消費税の値上げに伴う増収分でございますけれども、

4月から12月まで9ヵ月分ということになるわけでございますけれども、その増税分は1735万8000円というふうに積算しております。

それから、国のつけを市財政の方に回しているということでございますけれども、国庫補助負担率の引き下げにつきましては、その影響額に対して万全の措置を講ずるように全国市長会においても強く要望しておりますところでありまして、今年度も地方債の発行とか交付税の特例措置等が講じられてきたということで、影響額の負担転嫁はいろいろの措置が講じられているということで理解しているところでございます。

それから、第2点目の第12条の読替規定の関係でございますが、内容が2つございまして、第1点目が国鉄関連の内容でございます。従来国鉄の資産につきましては、固定資産税のかわりに納付金で納付されていたわけでございます。今回の国鉄の分割民営化に伴いまして国鉄から承継された各会社の事業用資産につきましては、62年度から63年度までの2年間は従来どおり交納付金で納付されることになっているわけでございます。さらに64年度以降につきましては、これらの事業用資産の課税方法が固定資産税に移行されることになり、税負担の急増を緩和するため64年度から71年度までの各年度の課税標準を価格の2分の1にするということで軽減の規定を設けようとするものでございます。

それから、第2点目の中身といたしまして、民活法の関連でございますけれども、民活法の趣旨は民間事業者の能力を活用いたしまして国民経済や地域社会の健全な発展を図ろうというもので、民活法が制定されたわけでございますけれども、これを受けまして地方税法の改正がされたわけでございます。固定資産税と土地保有税について優遇を図ろうとするものでございます。固定資産税の優遇でございますけれども、民活法に基づく認定事業者というのがございますけれども、これが特例期間61年5月30日から63年3月31日までに取得しました特定施設の用に供する家屋、土地につきまして課税標準を5年度分価格の2分の1にしようとするものでございます。

それから、第2点目が特別土地保有税の軽減でございますけれども、認定事業者が特例期間に特例施設の用に供する家屋を取得し又は建設した場合の当該家屋の土地について——御承知のとおり特別土地保有税と

いうのは土地に課税されるわけでございますけれども、その当該家屋の土地について非課税扱いしようというものでございます。

以上でございます。

○11番（神田守隆君）国鉄の関係で62、63年度は交納付金で従来どおりだ、そして64年乃至71年にかけては課税標準を2分の1ということで、それだけ低く税金をみていこうじゃないかというような趣旨だ、そうすると国鉄の資産というのはかなりのものが館山でも考えられるんじゃないかと思うんですが、どのぐらいの影響が館山市財政にあるのか、その辺について試算があれば御説明いただきたいと思います。なければまた別の機会でも構いません。

もう1つは、都市計画税の関係については、課税標準を2分の1にするということでもありますから、これと関連して都市計画税の関係も出てこようかと思うんですが、この点についてはどうなのか、お聞かせをいただきたいと思います。

それから、民活法の関係では固定資産税あるいは特別土地保有税をそれぞれ優遇処置をして、認定事業者に対しては大まけをしてあげようという趣旨のようではありますが、こうした民活法の具体的な認定事業は館山市の中で現実にあるのかどうか、考えられるのかどうなのか、その辺についてはどういうふうに考えておられるか、お聞かせをいただきたいと思います。

それから、たばこ消費税の問題については、国の国庫負担金削減の穴埋め処置だ、この点についてはお認めになるんだ、こういうふうに先ほどの答弁で理解をするんですが、それでよろしいですか。

○総務部長（飯野芳郎君） 第1点目の国鉄の資産の関係でございますけれども、手元に資料がございませんので、追って調査して資料を提出したいというふうに考えております。

それから、都市計画税の関係でございますけれども、これも固定資産税と同様に都市計画税も課税標準を価格の2分の1として扱うというように規定されているわけでございます。

それから、民活法の認定事業の館山市の動向でございますけれども、法律が制定されて浅いわけございまして、きのうの日経新聞の報道に

よりもすと、民活法ができるまでは相当の希望数があったのだそうですが、いざ制定されますと、なかなかそういう事業が全国的にも見当たらないというようなことが報道されていたわけでございます。当市でもそういう事業があるかどうか、いまのところ私は承知していないところでございます。

それから、たばこ消費税の関係でございますけれども、国の地方財政対策ということで、影響額が出てきたものを国の方でいろいろな対策を講じて昨年度と同様地方財政対策としてたばこ消費税の値上げがあったということでございます。なお、61年度から3年間の国庫補助金の暫定措置でございます。今年度2年目でございますけれども、昨年度と同様にたばこ消費税で2400億円の財源を確保したということでございます。

◎議長（飯田義男君） 他に御質疑はありませんか。——御質疑なしと認めます。

よって、質疑を終結いたします。

#### 委員会付託の省略

◎議長（飯田義男君） お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（飯田義男君） 御異議なしと認めます。よって、委員会の付託は省略することに決しました。

#### 討 論

◎議長（飯田義男君） これより討論を行います。

◎11番（神田守隆君） 議案第20号館山市市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認についてであります。専決処分したということについては、その経緯については理解をいたします。しかしながら、この内容を見ますと、たばこ消費税の税率を引き続き増税処置を延長する、先ほどの答弁からも国の国庫補助金削減の穴埋めを住民の増税によ



って行ったという点では認められない処置だという点。

それから、国鉄の資産に係わる固定資産税の軽減処置これらについても内容自身重要な問題を持っていると思います。実際に都市計画税のことも含めると、かなりの影響が出てくるだろうと思いますので、市当局においてはこの影響額については十分把握するべきであるし、その点については注文しておきたいと思います。

それから、民活法の問題についても、われわれは大企業の固定資産税等について優遇処置になりかねない問題があるということで指摘をしてきた問題であります。その点を含めまして、この市税条例の一部を改正する条例の専決処分についての反対討論といたします。

○議長（飯田義男君） 他に討論はありませんか。——討論なしと認めます。

よって、討論を終結いたします。

#### 採 決

○議長（飯田義男君） これより採決いたします。

本案を承認することに賛成の諸君の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（飯田義男君） 起立多数であります。よって、本案は承認することに決しました。

#### 閉 会 午後零時 10 分

○議長（飯田義男君） 以上で、本臨時会に付議されました案件は議了いたしました。

よって、これにて第 1 回市議会臨時会を閉会いたします。

#### ○本日の会議に付した事件

- 1 安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員選挙
- 1 千葉県競輪組合議会議員選挙
- 1 安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員選挙
- 1 三芳水道企業団議会議員選挙

- 1 館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員選挙
- 1 常任委員会委員の選任について
- 1 議案第19号、議案第20号

地方自治法第123第2項の規定により署名する。

館山市議会臨時議長      黒      川      平      治

館山市議会 議 長      飯      田      義      男

館山市議会 議 員      脇      田      安      保

館山市議会 議 員      林                      豊